

環境マネジメントシステムの取り組み状況

お問い合わせ
環境課環境企画係
☎ 43-7049

環境目標はおおむね達成

市では、環境保全、環境汚染の予防に配慮した活動を積極的に進めていくため、環境マネジメントシステム(EMS)を運用しています。

平成25年度は、再生可能エネルギー導入事業やペットボトルキャップリサイクル事業の実施など、41項目の環境目標に取り組み、40項目で達成することができました(左表は主な実施状況)。

大館市EMSネットが「内部監査員養成研修会」を開催

を

大館市EMSネット(ISO14001を取得した市内の企業や行政で構成する組織)では、5月8、9日に内部監査員養成合同研修会を開催しました。研修会には、エコシステム秋田、光輪技研大館センター、エコリサイクル、大館市役所から13人が参加し、内部監査員の資格を取得しました。

環境マネジメントシステムとは



環境保全に関する取り組みを進めるために、環境に関する方針や目標などを自ら設定し、これらの達成に向けて取り組んでいくことを「環境マネジメント」と言います。また、このための工場や事業場内の体制や手続きなどの仕組みのことを「環境マネジメントシステム(EMS)」と言います。

この国際規格が「ISO14001」です。大館市は、平成12年からISO14001の認証を受けていますが、これを維持していくためには、第三者の審査登録機関による審査を受ける必要があります。環境マネジメントは、事業活動を環境に優しいものに変えていくために効果的な手法で、幅広い組織や事業者が積極的に取り組んでいくことが期待されます。

1. 自然と調和した潤いのある街づくりの推進

環境目標	達成状況
環境保全と環境美化を進める活動を実施する	春季及び秋季一斉クリーンアップ、カラス被害対策、不法投棄物パトロールなどを実施した
環境保全の施策を充実するため、大気や水質等を測定する	空間放射線量の把握、河川水水質調査、自動車騒音常時監視や酸性雪調査を実施した
公民館で実施する主要な講座や教室の中で環境問題に関する学習を取り入れる	自然散策会(長木公民館) 花いっぱい運動(花岡公民館)
大館市子どもサミットを開催し環境活動項目を決定する	大館市子どもサミットを開催。ペットボトルキャップの回収事業を行い、リサイクル原料で作られたプランターを24年度に引き続き岩手県釜石市へ寄贈した。
公有林の除間伐を36.63ha実施する	除間伐実施面積 36.63ha
公共下水道の普及率を47.9%にする	公共下水道の普及率 48.0%
公共下水道の水洗化戸数を10,500戸とする	平成25年度末水洗化戸数 10,699戸

2. 省資源、省エネ、リサイクルの推進

環境目標	達成状況
電力の使用量を570,000kWh以下とする	平成25年度使用量 449,239kWh (目標値に対し120,761kWh削減)
ごみ分別、減量を徹底し、25年度のリサイクル率を18.24%とする	平成25年度リサイクル率15.43%※
溶融スラグ製品化等委託事業の実施	平成25年度製品化量 519㎥
ペットボトルキャップリサイクル運動の拡大	平成25年度回収量 5,670kg
使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律に基づきごみ回収を実施する	平成25年度ごみ回収量 12,011kg
廃食用油回収事業の実施	平成25年度回収量 66,062L
再生可能エネルギーの導入	北地区コミュニティセンター、比内公民館、釈迦内小学校、成章小学校、消防本部庁舎に太陽光発電設備を設置した
年間で生ごみ、鶏糞、粉殻を合わせて2,400tを堆肥化する(コンポストセンター処理量の把握)	平成25年度堆肥化量 2,484t
年間で鶏糞、粉殻を合わせて1,200tを堆肥化する(比内地鶏糞処理施設処理量の把握)	平成25年度堆肥化量 1,085t
選挙用ポスター掲示板を全てリサイクルする	506箇所に設置した選挙用ポスター掲示板は全て再生紙ボードを使用し、使用後はリサイクルした

※リサイクル率で目標未達成。主に平成25年8月9日豪雨で災害廃棄物が発生したことによる。